



「善循環の輪質疑応答エッセンス集」(広報担当 大山)

「善循環の輪 福岡南部の集い in 柳川」から

◎池の浄化について

<質問要約>

神社の池に雑排水が入り、ヘドロが堆積しています。これを浄化しようとEMダングを1万個投入しました。その結果、水が茶色に変わってきました。好転反応だと思いますが、市民にどのように説明したらよいでしょうか。

<比嘉教授からのコメント>

ヘドロなど有機物が分解される過程で現れる現象として、初めは、水が黒から茶色に変わります。次に、ヘドロが底から剥がれ、水中や水面に浮遊してきます。この段階で、臭いは消えてきます。また、この浮遊物はEMで発酵分解されエサに変わります。これは、底で大雨のために何層にもなっていたヘドロが徐々にはがれていく現象で、剥がれきるまでは時間がかかります。これが剥がれきると、臭いが完全に消えて、生物が住める環境に変わってきて、魚や水鳥が増え生態系が豊かに、水が浄化されていることとなります。

市民の方に説明するには、今言った浄化の過程を説明すると、池の茶色の水をガラスのコップに入れます。すると、茶色の汚れが底に沈降し、水が澄んで来ますので、その過程や結果を見せると、納得します。

感謝状

NPO法人地球環境・共生ネットワーク

会長 比嘉照夫殿

貴会は日本橋川浄化プロジェクト実施に
当たりEM技術を活用見事に日本橋川に
生物を蘇らせました
茲に架橋百年に当たり長年お心掛
両面の支援に対し記念品を添え感謝の
意を表します

平成23年4月3日

日本橋川浄化委員会 中村胤夫

百年架橋委員会 細田安兵衛

名橋「日本橋」保存会様より、日本橋川浄化活動を評価いただき感謝状を頂戴いたしました。

現在の日本橋(20代目)は、明治44年(1911年)に完成し、今年の4月3日で架橋百周年を迎えました。

本来なら百周年当日に式典を行う予定でしたが、震災の影響で10月に延期となりましたので、ここに報告いたします。

◇◇◇◇◇ ご協力をお願い ◇◇◇◇◇

岩手の被災者に防寒着・靴などを送ってください!

被災者の方々は、これから本格化する厳冬に備えなければなりません。先日、Uネット岩手経由で被災者の方々から防寒服など、善意でお送り願いたいとの要請がありました。つきましては、使わなくなった新品同様の下記の物品など、お送りいただきたくお願い申し上げます。なお、恐縮ですが送料もご負担いただきたくお願いいたします。

1. 希望する物(男女を問わない子供(10~13歳)と大人用)
 - 1) 冬物コート・オーバー・ダウンジャケットなど防寒服
 - 2) 冬物ズボン・厚手靴下・手袋・下着(新品)・ひざかけなど
 - 3) 防寒靴・長靴(23~27cm)・ホッカイロ

2. 送り先(問合せ先)⇒「Uネット岩手」

〒020-0015

岩手県盛岡市本町通 2-11-25

電話 019-604-9555 Fax019-622-5584

◇◇◇◇◇ お知らせ ◇◇◇◇◇

1. 比嘉教授の最新著書「シントロピーの法則」好評発売中です。発送が週一回となっているため、ご注文文からお届けまでに7~10日ほど頂いております。ご了承くださいますようお願い申し上げます。
2. 「善循環の輪ふくいの集い in 敦賀」、12月10日(土)13時~、ニューサンピア敦賀で開催いたします。詳細はUネット事務局へお尋ねください。
3. 「比嘉照夫教授講演会」、12月17日(土)10時~、いわき市総合保健福祉センターで開催されます。定員200名、参加費無料。詳しくは内郷商工会女性部(0246-26-1256)へ。